

あとがき

燈火親しむ候にはJ N D C ニュースNo.3をお届けするはずだつたが、ついつい遅れてしまつた。

原研の高橋博氏がB N Lに、また桂木学氏がW i n f r i t hにそれぞれ1年以上滞在の予定で出発されたが、この号には高橋氏のかたい論文とうちとけたお便りとを載せることができた。

J N D C ニュース編集の実験も75 %を終了したわけだが、今回からは五十嵐信一氏にも加わつていただきて編集した。このニュースの性格をつくりあげるために、みなさまのより積極的な御批判や御意見をお聞かせ願えれば幸いである。